

発行者：秦野市議会議員
やひろ伸二



議会だより

連絡先：
〒259-1392 秦野市堀山下1番地
Tel. 0463-88-2777 (後援会事務所)
ホームページ：http://www.shinjiyahiro.com

平成30年 秦野市議会 第4回定例会報告！



秦野市議会第4回定例会(12月議会)が11月27日から12月18日の会期で開催され、市長提出議案16件、報告4件、陳情10件、議提議案6件などを審議・議決し閉会しました。主な内容は以下の通りです。

1. 市職員・市特別職・市議会議員の賞与などを引き上げ

人事院勧告に伴い、国家公務員に準じ市職員の給料、賞与(勤勉手当)、また、市特別職(市長、副市長、教育長)の賞与(期末手当)を下表の通り引き上げる議案が提出され、さらに、市議会議員の賞与(期末手当)を下表の通り引き上げる議案を賛同する議員で提出し、それぞれ下記にて可決しました。

本市の職員給料は、他市と比較して低く、引き上げは妥当と判断し、また、市特別職・市議会議員の賞与引き上げについては、本市の財政状況からすると据え置くべきとの意見も出されましたが、私は特別職には、行政を牽引する立場として、適正な賞与を支給し、金額の重みを十分理解し成果を上げるべきだと考えました。そして、私たち市議会議員については、若年世代の方々にも市議会議員をめざして頂き、これまで以上に市政の発展に繋がるよう議員自らが切磋琢磨する体制づくりをしなければならぬと考え、3議案ともに賛成しました。

<賞与(期末手当)引上げ内訳>

項目		増分	増額	賛否
職員	給料	0.2%	平均:7,380円/年 (地域手当:444円/年)	賛成 全員
	賞与	0.05ヵ月	平均(6月):1,426円 (12月):19,607円	
特別職(賞与)		0.05ヵ月	市長:59,656円 宮村副市長:48,844円 高村副市長:14,653円 教育長:43,502円	賛成 多数
議員(賞与)		0.05ヵ月	議長:32,520円 副議長:28,380円 議員:25,980円	賛成 多数

2. 市税が変更

地方税法の一部改正に伴い、①固定資産税の課税標準、②法人市民税の法人割の税率引き下げ、③軽自動車税を改正する議案が出され、賛成多数で可決しました。市民に直接影響する内容は、軽自動車税に「環境性能割」が創設されたことです。また、再生エネルギー発電設備に係る特別措置として、規模の区分見直しがなされ、区分の特例率が定められました。

私は、軽自動車税の環境性能割については、地球温暖化対策の一つとなることなどから賛成しました。詳しい内容は、右記QRコード(市ホームページ)をご覧ください。



3. 医療助成 中学3年生まで拡大

これまで本市の小児医療費助成制度は、助成対象が小学校6年生までとなっていました。今定例会で中学校3年生まで拡大するという議案が出され、賛成全員で可決しました。少子化が進む中、地方自治体では子育て環境の充実を図る一助として小児医療助成制度の拡大が進んでいます。私も所得制限はあるものの子育て世代には大きな前進だと判断し賛成しました。施行日は来年4月1日からとなります。

<県内19市の小児医療費助成制度実施状況(改正前)>

自治体名	就学前	小学1~6	中学1~3	所得制限※6	窓口負担
神奈川県	◎				※1
横浜市	◎	◎		1歳~【旧】	※2
川崎市	◎	◎		1歳~【新】	※3
相模原市	◎	◎		1歳~【新】	
横須賀市	◎	◎	◎	なし	
平塚市	◎	◎	◎	小1~【旧】	
鎌倉市	◎	◎	◎	小1~【旧】	
藤沢市	◎	◎		中1~【旧】	
小田原市	◎	◎	◎	小1~【旧】	
茅ヶ崎市	◎	◎		4歳~【旧】	※4
逗子市	◎	◎		1歳~【旧】	
三浦市	◎	◎	◎	なし	
秦野市	◎	◎		小1~【新】	
厚木市	◎	◎	◎	なし	
大和市	◎	◎	◎	1歳~【旧】	
伊勢原市	◎	◎		1歳~【旧】	
海老名市	◎	◎	◎	なし	
座間市	◎	◎		1歳~【旧】	
南足柄市	◎	◎	◎	1歳~【旧】 ※5	
綾瀬市	◎	◎	◎	なし	

※1:入院1日100円、通院1回200円、0~3歳まで窓口負担はなし。

※2:小4~6年生のみ、通院1回500円までの窓口負担あり(入院・調剤は窓口負担なし)但し、小4~6年生でも保護者が市民税非課税の場合は全額助成(通院の窓口負担なし)

※3:小4~6年生のみ、通院1回500円までの窓口負担あり(入院・調剤は窓口負担なし)但し、小4~6年生でも保護者が市民税所得割非課税の場合は全額助成(通院の窓口負担なし)

※4:小4~6年生に通院1回500円までの窓口負担あり

※5:中学生以上は就学助成世帯(准要保護世帯)と同等

※6:所得制限の【旧】は子ども手当施工前の旧児童手当特例給付基準、【新】は子ども手当廃止後の現行の児童手当所得制限限度額

平成30年 第4回定例会 一般質問内容 やひろ伸二



今定例会において、より良い情報提供として「本市のホームページ」について、また、外国籍児童・生徒の支援として「小・中学校での対応」について一般質問を行いました。

1. より良い情報提供について ～ 市のホームページ ～

〔質問〕

(1) 昨今は、「情報を制するものは、戦いを制す。」と言われる時代となる中、本市のホームページ(トップページ)は、全面が市内の風景画像(県立戸川公園)となっており、他市と比較して斬新ではあるものの、非常に使いにくいとの意見が市民より出されている。本市のホームページのコンセプトは何か？



▲秦野市ホームページ

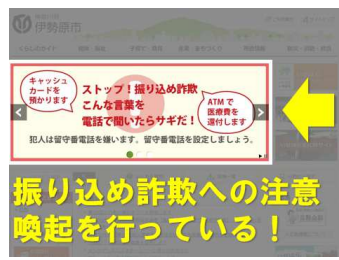


▲伊勢原市ホームページ

- (2) リニューアルから、大きく変更した部分は？
- (3) 次のリニューアルはいつ頃で、今後、見直しをする予定は？

〔回答〕

- (1) シティプロモーションの観点から、水や緑の山並みをイメージした配色とし、写真を大きく使うなど、本市の魅力を最大限発信できるデザインとした。その他、スマートフォン対応、視覚障害者・高齢者に配慮した音声読み上げ機能、多言語化機能、SNS連携、災害時への対応の機能を加えた。
- (2) 現在まで、大きな変更はない。但し、ホームページの運用に当たっては誰もが見やすいページを維持するため、民間事業者との派遣業務契約に基づき職員を1名配置している。
- (3) 委託契約は、平成32年の1月までで、今後は、誰にとっても使いやすく、探しやすいホームページをめざす。また、Webアンケートを利用し、どのような項目がトップページに必要なのか等を調査し改善していく。



▲市民に伝えたいことを表示

◆◆ 意見要望 ◆◆

来年度より、市役所内での組織再編が行われる。市民が迷わないようなホームページにして欲しい。
また、契約期間は来年度中に切れるようなので、都市間競争を制することができるよう、ホームページのリニューアルを要望する。

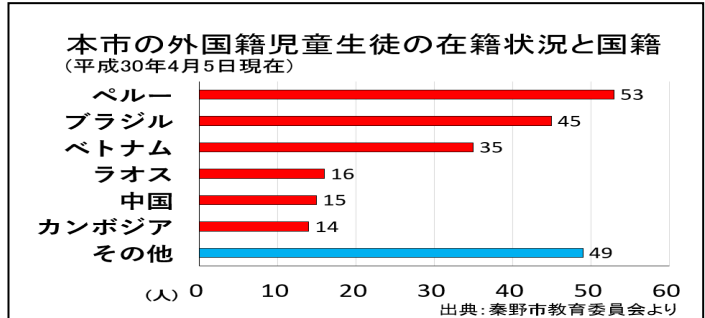
2. 外国籍児童・生徒への支援について ～ 小・中学校での対応 ～

〔質問〕

- (1) 日本国内の在留外国人は平成29年末で256万1,848人と過去最多となる中、本市の小・中学校で外国籍の児童・生徒は何人か？
- (2) 外国籍の児童・生徒、また、保護者への対応は、どのように行っているのか？
- (3) 今後、外国籍の児童・生徒、また、保護者へどのような対応をするつもりなのか？

〔回答〕

(1) 本市における外国籍児童生徒数は、平成23年度より280名前後で推移し、平成27年から4年間は減少傾向で227名が在籍している。



- (2) 外国籍の児童生徒に対応するため今年度、小学校9校、中学校4校に専任の教員での「国際教室」を設置している。さらに、日本語の特別指導が必要な児童生徒には、日本語指導協力者11名を年間1,430時間(平均1校当たり月に約6.5時間)各校に派遣している。また、児童生徒への支援は、上智大学短期大学部との連携により、大学生のボランティア(37名)で市内の小学校8校、中学校3校に派遣する活動をお願いしている。外国籍の保護者への対応は、就学や学校生活の手引きを母国語の文書で案内する支援や、学校との面談などの際に、通訳として日本語指導協力者を派遣するなどのサポートをしている。
- (3) 今後も上智大学短期大学部との連携による担当教員の指導力向上やボランティアによる支援体制の充実など、引き続き連携を深めていきたい。また、外国籍の児童・生徒、保護者へのサポートに向けては、翻訳機や翻訳ソフトの導入等、ICT機器の活用を積極的に検討し支援の充実に努めていく。

◆◆ 意見要望 ◆◆

本市の体制は、上智短大の学生などによるボランティアに支えられているといっても過言ではない。大学側がWinとなる連携や情報発信をして欲しい。
また、入国管理法改正の成立に伴い、地方自治体の負担とならないよう、国に働きかけて欲しい。